

平成 23 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社ホッコク
代表者名 代表取締役 大浦 真里枝
[JASDAQ コード 2906]
問合せ先 専務取締役 青池 啓忠
TEL 03-3512-4005

東洋商事株式会社および株式会社ニッカ食品の株式譲渡（子会社の異動）に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 3 月 31 日開催の取締役会において、東洋商事株式会社（以下、東洋商事）および株式会社ニッカ食品（以下、ニッカ食品）の全株式を株式会社田中文悟商店（以下、田中文悟商店）へ譲渡する旨、株式譲渡契約を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

当社は、東洋商事およびニッカ食品の有する食品事業としての実績（食品卸売顧客法人約 7500 社および食品製造・加工工場）を当社の FC 事業に役立てることが当社の業績に有用な影響を与えると考え、平成 22 年 3 月 1 日付で東洋商事株式会社および株式会社東商ニッカ食品が会社分割を実施し、同日をもって当社は新たに分割承継された後の東洋商事およびニッカ食品の全株式を取得し子会社化しました。子会社である東洋商事への販売商品としての供給およびニッカ食品へ原料として供給する中で、仕入を一元化することで消費量の増加を図り、スケールメリットを生かした仕入原価の低減と製造効率の向上を図り、グループとしての食材の共有化とコスト低減の実現を目指しました。また、当社の全国 7 営業所と東洋商事の全国 9 営業所の営業・物流拠点の統廃合、各拠点での営業・物流の再構築を行うことでグループとしての機能の強化と業務の効率化を目指してきました。しかし、今期まで行っていた海外事業からの撤退により子会社への食材の供給が難しくなったこと、物流改革において想定した程の成果が上がらず、今後の改善策について見込み以上の内部統制対応などのシステム改修費用が必要となるため、低迷する景気の中でこれ以上の投資を行うことは難しいと判断をいたしました。

上記のとおり、当社との相乗効果を期待したものの現在におきましては、その期待も徐々に希薄化している状況であり、当社といたしましては、現時点において、経営資源の集中を実現し、来期単年度黒字化に寄与すべく東洋商事の全株式及びニッカ食品を田中文悟商店へ譲渡することを決定いたしました。

田中文悟商店は、酒類製造卸販売を全国にて手がけ、製造から販売までの運営の経験やノウハウを有しております。現在、田中文悟商店では、酒類卸販売の流通を利用した業務用食材の卸販売に注力しており、このような事業環境の下で東洋商事およびニッカ食品がより付加価値の高いサービスを提供し、競争優位性を確保するためには、当該事業における豊富な経験、ノウハウや実績を有する企業とのリソース融合やシナジー追及が喫緊の課題であるとの認識し、確実な相乗効果が見込まれる外食産業で競争力を強化することが東洋商事およびニッカ食品の企業価値向上に繋がると判断をしたことから、田中文悟商店へ株式を譲渡することを決定しました。

従来、当社は、より高品質な食材をリーズナブルな価格で供給するため、食材の生産から食の提供までの一連のフェーズを担うことを一つの事業ドメインとしてきました。これにより、各フェーズの子会社を取得することで売上規模の拡大を図り事業基盤の強化を進めてまいりました。しかしながら、景気の低迷の中で財務状況が悪化したために全社的な収益の確保のための投資ができない状況におかれております。これにより、今後、当社は来期単年度黒字化の実現に向けた抜本的構造改革による収益・利益確保のための施策を積極的に推進する方向性

にあり、企業グループ全体の収益性や資産の効率的運用の観点から、当社の強みを活かす経営資源の集中に取り組んでまいります。今後、当社グループは、既存事業である直営店及びフランチャイズによる飲食店事業を国内事業の柱とし、中国へはブランドの提供、ノウハウの提供等の展開を始めます。

2. 異動する子会社の概要

(1) 商号	東洋商事株式会社	株式会社ニッカ食品
(2) 本店所在地	東京都千代田区三崎町二丁目20番7号	東京都練馬区貫井二丁目1番29号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 梅村 佳明	代表取締役社長 塚原 哲男
(4) 事業内容	業務用食材卸業	惣菜製造業
(5) 資本金の額	99,000,000円	50,000,000円
(6) 設立年月日	平成21年12月18日	平成21年12月18日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ホッコク (100%)	株式会社ホッコク (100%)
(8) 上場会社と当該会社との関係等		
資本関係	当社が東洋商事株式を100%保有しております。	当社がニッカ食品株式を100%保有しております。
人的関係	東洋商事の取締役を当社従業員2名が兼務しております。また、当社監査役の山崎徹が当該会社の監査役を兼務しております。	ニッカ食品の取締役を当社従業員2名が兼務し、うち塚原哲男は当該会社の代表取締役であります。また、当社監査役の山崎徹が当該会社の監査役を兼務しております。
取引関係	東洋商事の仕入れた食材をホッコクの販売商品として供給しております。	当社の仕入れた食材をニッカ食品の原材料として供給しております。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近年度の経営成績及び財政状態		
	23/1月期	23/1月期
純資産	981	77
総資産	1,596	311
1株当たり純資産(円)	485,891円	76,210円
売上高	4,224	1,257
営業利益	△8	△85
経常利益	22	△71
当期純利益	△103	△78
1株当たり当期純利益(円)	△51,136円	△76,442円
(10) その他	両社は、平成21年12月9日付にて公表いたしました「東洋商事株式会社及び株式会社東商ニッカ食品の再生支援に係るスポンサー最終合意書締結に関するお知らせ」のとおり、両社は平成21年12月24日、東京地方裁判所より再生計画認可決定を受け再生計画に基づいて、平成22年3月1日会社分割を東洋商事が実施し、同日をもって弊社は新たに分割承継された後の株式を取得し子会社しました。	

(単位：百万円)

3. 譲渡の相手先（株式会社田中文悟商店）の概要

(1) 商号	株式会社田中文悟商店	
(2) 本店所在地	横浜市金沢区東朝比奈一丁目 61 番-1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中文悟	
(4) 事業内容	酒類・飲料・食品の製造、卸・小売販売事業	
(5) 資本金の額	500 千円	
(6) 設立年月日	昭和 35 年 11 月 2 日	
(7) 純資産	493 千円	
(8) 総資産	500 千円	
(9) 大株主及び持株比率	田中文悟 (100.0%)	
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

4. 譲渡株式数、譲渡前後の所有株式の状況

	東洋商事株式会社	株式会社ニッカ食品
(1) 異動前の所有株式数	2021 株（議決権の数：2021 個） （所有割合：100%）	1021 株（議決権の数：1021 個） （所有割合：100%）
(2) 譲渡株式数	2021 株（議決権の数：2021 個）	1021 株（議決権の数：1021 個）
	（譲渡価格：450 百万円） 震災の影響により調整が入る可能性があります。調整が入った場合には改めて適時開示させていただきます。	
(3) 異動後の所有株式数	0 株（議決権の数：0 個） （所有割合：0%）	0 株（議決権の数：0 個） （所有割合：0%）

(4) 譲渡価額の算定根拠

譲渡価格につきまして、当社は、その公平性と妥当性を期すため、独立した第三者機関である外部の算定機関に株式価値算定書の作成を依頼しております。本評価においては、DCF法を用いた株価算定を行い、それに基づき両社で協議、合意いたしました。尚、算定機関は当社及び田中文悟商店の利害関係者ではございません。

5. 日程

取締役会決議 平成 23 年 3 月 31 日

引渡期日 平成 23 年 4 月 11 日

6. 今後の見通し

東洋商事およびニッカ食品の株式譲渡による来期以降の当社の個別業績及び連結業績に与える影響につきましては、今後の業績に影響を与えることが判明した段階で速やかに開示いたします。

以上